

東風平小学校PTAが交通安全とあいさつを呼びかける看板の製作で交通安全とあいさつを呼びかける

東風平小学校PTAが交通安全とあいさつを呼びかける看板を作成し、9月14日に学校付近や東風平校区の公民館付近などに設置しました。今年の7月に標語を募集し229名の児童から応募がありました。それを学校の先生たちが16作品を選出し、PTAの保護者や東風平中学校の生徒たちと協力し、看板を製作していました。「あたりまえルールを守れば事故はない」の標語を考えた5年生の金城奈菜美さんは「お母さんと一緒に考えました。みんなが信号無視や飲酒運転などのルールを守つて事故が少なくなつてほしい」と話しました。外間直樹PTA会長は、「児童自らが考えたものなので素直に守つてくれるはず」と話しました。



看板の製作で交通安全とあいさつを呼びかける

西武プラザ公園に咲く200本のヒマワリ

町内小城の西部プラザ公園に8月から9月にかけて200本以上のヒマワリが咲き、公園を訪れる人の目を楽しませました。少年野球チームの志多伯ファイターズの児童たちが6月から種を植え大事に育てたヒマワリです。公園の近辺に住む波平さんが一人で雑草取りを行っているのを見た同少年野球チームの神谷尚希監督が公園をきれいにしようといいはじめたのがきっかけです。神谷監督は「花を植えることで公園としての価値も高まる。これからも季節にあった花を植え訪れる方々にも楽しんでもらえるようにしたい」と話しました。チームキャプテンの金城優斗君と副キャプテンの神谷隆也君は「自分の背丈まで伸びているのでびっくりした」とヒマワリの成長に満足している様子でした。



当日の共進会にはJAあきなわ八重瀬町養豚部会より焼豚のご提供がありました



自慢の家畜が勢ぞろい 八重瀬町畜産共進会

県産肉用牛の肥育技術の向上と肉用牛農家の経営安定及び県産牛肉銘柄確立を図ることを目的として八重瀬町畜産共進会が8月26日、南部家畜セリ市場で開催されました。町内の畜産農家から自慢の牛、豚、山羊が出品され体形や発育など経済的な価値観から厳密な審査が行われました。今回の出品の内訳は肉用牛の部40頭、種豚の部5頭、山羊の部21頭の計66頭。各種目に格付けを行い、優等、1等、2等の家畜に対し賞状及び商品が授与されました。また、褒賞特別賞として浦仲浩一さん（沖縄県農林水産部長賞）、神谷誓男さん（沖縄県畜産会長賞）、金城寿善さん（沖縄県家畜改良協会会長賞）、諸見里真吉さん（島尻・中頭郡農業共済組合長賞）の5名が受賞されています。（島

「みんなですすめる交通安全」をスローガンに第29回沖縄県内交通安全キャラバンバングループ受入式が8月24日、八重瀬町中央公民館で開催されました。全国交通安全母の会連絡協議会が主催し、県や県警、市町村、住民などが協力しているもの。県内の各市町村を回り広報活動を中心としたキャンペーングループを実施しています。当日の受入れは、八重瀬町交通安全母の会が中心になつて行い、交通事故防止やシートベルト及びチャイルドシートの正しい着用、飲酒運転の根絶を参加者全員で確認しました。



交通安全キャラバン隊が来町

玉城さん 簿記1級に合格

那覇商業高校に通う町内字伊霸の玉城愛美さんが8月3日、日本商工会議所(日商)主催の簿記検定試験1級に合格しました。8月17日には母校の東風平中学校を訪問し安谷屋守松校長先生に合格の報告を行いました。合格率は全国で約10%の難関なこの試験。玉城さんは、「3度目の挑戦で合格できた。とてもうれしい。支えてくれた人たちにも感謝したい」と声を弾ませました。玉城さんは今回の試験合格で税理士試験の受験資格を取得。来年に行われる税理士試験に向け「5科目中2科目は受かるよう頑張りたい」と次の目標に意欲を見せました。



増田さんは、優勝したことについて「多くの人たちから激励の言葉をいただいたことに感謝しながら、今後も優勝者として恥じないよう空手の向上に日々精進していきたい」と話しました。

村町長は、「世界大会での成績は八重瀬町の宝になる。本町には空手に通じている方も多いので子どもたちにとても大きな目標になつていてると思う」と激励しました。

世界大会で優勝を飾った 増田さん、優勝を報告

仲座子ども会と育成会、清掃活動

仲座子ども会では毎年夏休みに自分たちが住むまちをきれいにしようと字仲座にある公民館や公園、道路などの清掃活動を行っています。今年は、仲座子ども会と育成会（東江充会長）が合同で町民に親しまれている慶井座バントの駐車場を清掃し、「ゴミ捨て禁止」の看板を設置しました。児童たちにとってもまちをきれいにする意識の高揚にもなり充実した清掃活動となりました。

